

26G00D ART 展 会場風景 (2001年7月京都市美術館)





第一回 GOOD ART 展会場風景 (1979年 サードフロアギャラリー・京都))



「LOVEでいこう」 とってるんだ。

吉田孝光

ボクはアートをやっているんだけど、特にアバンギャルドをやり始めてから丸七年にわたるんだ。その間、いろいろな体験や勉強になったことが多くあったんだけど、ハジメの数年は、とにかくオモシロイから作品をつくり続けてきたんだ。でも最近、いろいろ考へるようになってきて、アートとボクとの関係とか、アートが世界と人々に何が出来るか、アートの役割、ボクの役割、等々とかを思うようになってきたんだ。アートはアートで、それが何かの役にたっているかと考へるのはよくないという人もいるけど、ボクはそれだけではないと思う。ボクはアート。まわりを見て、何かがそのもの自身のためだけに存在しているというものは見えない。AはAのためだけに存在し、他からは、又は他には関係がないというAはない。たとは植物と虫との関係とか、人間と人間との関係とかのように、何かに助けられたり助けたり、又は、何かをくもものしりたりされたら、それがいかに重要な役割をしているから、全体としてある方向にころかっている。だからアートにも、ボク自身にも何かの役割があると思う。役割というところがやりにくいことをむりやりやってみると、結構あるかも知れないけれど、ナンティウカ、結局それやればボク自身も一番満足する。一番やりたいことでもある、そんなことなんだ。そのことが同時に、人々に影響をあたえ、宇宙にも影響をあたえていると思うんだ、おかげさまでなく。

それでボクはアートを、又、ボクのやることをどんなふうにとらえているかという、「LOVEでいこう」と思っているんだ。これはカンタンだけれども、スゴクむずかしいんだ。だれでも、どんなムーブメントでも、いじめはLOVEで出発したと思うんだ。きれいなものを見て絵をかこうとか、力の強い芸術家同士があつまって助け合おうとか、貧しい人々に平等に富を与えようとか、みんなが自由に働けるようにしようとか、そんな風にして、画家や美術団体や、社会主義国家や資本主義国家や、等々が生まれたと思うんだ。みんなはじめはLOVEだったんだ。おたがいのためにとか、みんなのために、それが結果的に自分自身のためになると思っやってきたと思うんだけど、善があれば悪もある。その道の上に悪が、ルシファーがいろいろのワナをかけてくるんだ。世界への愛で絵をかいていたはずが、名譽欲とかお金とかにすりかわったり、美術団体かたの権力集団にかわったり、みんなのためか一部の人の国になったりするんだ。そんな風になつたら、なんのために作品をつくっているのか、何のためにみんなが集まって仕事をしているのか、何のために国をつくつたのかわからなくなってしまう。そうしなければ強ひられてベターになる人はいなくなるんだ。だからいつも気をゆるめずに注意しないとネ、ルシファーは、悪は、スッが入ってくる。

そんなわけで、LOVEでいこうと思っっているんだけど、ナカナカむずかしいと思う。世の中を見てもLOVEの状態は長くやっている人や集団はすくないみたいだし、地球自身もLACK OF LOVEのためにこわれかけているし、タイヘンみたいだけれど、出来るだけガンバッテみようと思っっているんだ。どんな風にLOVEでいかうかという、作品の場合だとネ、芸術というのは、ボクらの目に見えたり物質的な場所ではそんなに大きな影響を与えないように思えるけれど、精神的な世界や、宇宙全体に対して、どんな作品でもカナリの影響を与えていると思うんだ。ちよと地中の状態が地上の生物に大きな影響を与えるのだから、グッドバイブレーションを世界に送りたいと思っっているんだ。世の中、こちらをたてればあちらかた、あちらをたてればこちらがた、とはいうけれど、ボクはこちらをたてればすべてたち、こちらをたてなければスベテだめ、と思っっているんだ。おもに相生のサイクルと、相克のサイクルしかないからね、どちらかに入れたいわれればボクは相生のサイクルに入る。だから世界からグッドバイブレーションを受けたい、ボクもグッドバイブレーションを送りたいんだ。

昨年、みんなで「GOOD ART」を作ったんだけど、そんなわけでボクは出来るだけLOVEでやっていきたいな、と思っっているんだ。なかなかむずかしいけどガンバリます。それではまたあいましよう。LOVEノ

GOOD ART 47th Exhibition

GOOD SIGN!

第47回 GOOD ART 展 「GOOD SIGN!」

- 日程 2023年3月7日(火)~3月12日(日) 10:00 p.m.~6:00 p.m.(日曜日 5:30p.m.)
パフォーマンスアート・21日(3:00~5:00)
- 会場 京都市京セラ美術館・本館2F



ごあいさつ

第47回グッドアート展に、ご来場いただきありがとうございます。
よく雪の降った冬もようやく終わり、梅の花が咲き、桜のつぼみが膨らみはじめているのをながめると、少し心が晴れやかになってくる今日この頃です。今回のテーマ「GOOD SIGN!」の写真を見ていると、なんとなく「かがやくゼロ」に見えてきました。このところの新型コロナウイルスによるパンデミックや地震による災害、また21世紀に起こっていることとは思えない戦争は、私たち人類に今までの生き方自体を深く考えさせるような出来事でした。これにより、なんらかの変化が私たちの中に起こり、これからどのような地球を、世界を創造していくのかを考えるようになったような気がします。これからの世界がうつくしい「虹色」に輝き、地球も人々もすばらしい進化をとげられることを願っています。じっくりと、鑑賞していただけたら幸いです。日頃の、みなさまのご声援ご支援に、心より感謝申し上げます。

2023年3月 吉日 吉田 孝光

第47回 GOOD ART 展 出品者氏名

- あたしよしこ ●荒木みどり ●荒田ゆり子 ●石橋 力 ●岩佐倅子 ●上木淳吉
- 大部恵子 ●大島孝之 ●大島尚子 ●大月英雄 ●大のとも実 ●大前正則
- おがわまさこ ●岡野ひろみ ●音藤喜美 ●喜多ギャラリー(N.C.P.) ●KARIN
- 木原いづみ ●窪田 順 ●小林善隆 ●小林治実 ●小松千尋 ●坂井陽一
- 櫻井淳子 ●田中恒子 ●谷口真知子 ●田部井治子 ●たまるまちこ ●ツツミソウ
- 土井裕子 ●中井義弘 ●永島直樹 ●中束範子 ●中山暢子 ●七重しゅう ●西堀裕恵
- 西脇英司 ●春成こみち ●林 正己 ●ピケリミム ●廣川じゅん ●Maria Hirokawa
- 藤川博正 ●藤中克典 ●藤中友紀 ●法貴雅人 ●星原美乃子 ●前田夏香 ●松原昭俊
- 松村理身 ●溝渕眞一郎 ●村井八郎 ●森 令子 ●安岡和彦 ●薮幸恵子
- 山倉舟聖 ●行澤祐子 ●吉岡ちえこ ●吉田泰昌 ●吉田孝光 ●吉田省念
- 吉田朝麻 ●吉田彩子 ●吉田浮音 ●吉田哩来 ●吉村佳子 ●wakusei 粟谷ちほ
- nsaruma

パフォーマンス出演者--○[舞踏家]. 桂勘カツラ・カン元「白虎社」. ドウ・ユファン
. クリストファー・フライマン. 東僚やすこ. 南遊 ○あたしよしこ

○現代家族(荒木みどり・吉田省念・吉田朝麻)

お問い合わせ 吉田孝光 〒520-0521 大津市和邇北浜663-18 TEL077-594-1317

E-Mail takamitu@zd.ztv.ne.jp

第47回 GOOD ART 展
2023年3月7日(火)~12日(日)
10:00 a.m.~6:00 p.m.(日曜日5:30p.m.)
パフォーマンスアート・21日(3:00~5:00p.m.)
京都市京セラ美術館・本館2F
TEL 075-771-4334

後援:京都市、京都市、京都新聞、エフエム京都

お問い合わせ ●吉田孝光 ◆〒520-0521 大津市和邇北浜663-18 TEL 077-594-1317 E-mail takamitu@zd.ztv.ne.jp

出品者氏名
あたしよしこ 荒木みどり 荒田ゆり子 石橋 力 岩佐倅子 上木淳吉
大部恵子 大島孝之 大島尚子 大月英雄 大のとも実 大前正則
おがわまさこ 岡野ひろみ 音藤喜美 喜多ギャラリー(N.C.P.) KARIN
木原いづみ 窪田 順 小林善隆 小林治実 小松千尋 坂井陽一
櫻井淳子 田中恒子 谷口真知子 田部井治子 たまるまちこ ツツミソウ
土井裕子 中井義弘 永島直樹 中束範子 中山暢子 七重しゅう 西堀裕恵
西脇英司 春成こみち 林 正己 ピケリミム 廣川じゅん Maria Hirokawa
藤川博正 藤中克典 藤中友紀 法貴雅人 星原美乃子 前田夏香 松原昭俊
松村理身 溝渕眞一郎 村井八郎 森 令子 安岡和彦 薮幸恵子
山倉舟聖 行澤祐子 吉岡ちえこ 吉田泰昌 吉田孝光 吉田省念
吉田朝麻 吉田彩子 吉田浮音 吉田哩来 吉村佳子 wakusei 粟谷ちほ
nsaruma



第47回 GOOD ART展 会場風景 (2023年京都市京セラ美術館)



パフォーマンス出演者--○[舞踏家] 桂勘カツラ・カン元「白虎社」. ドウ・ユファン
. クリストファー・フライマン. 東僚やすこ. 南遊



47回 GOOD ART 展 会場風景 (2023年3月 京都市京セラ美術館)



パフォーマンス出演者 ○あたしよしこ



パフォーマンス出演者 ○現代家族
(荒木みどり・吉田省念・吉田朝麻)